

CASBEE-広島 2014年版 (仮称)広島市中区大手町5丁目計画			■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)			
スコアシート 実施設計段階			欄に数値またはコメントを記入			
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						3.1
Q1 室内環境			0.40		-	3.5
1 音環境		3.0	0.15	3.0	1.00	3.0
1.1 騒音		3.0	0.50	3.0	0.50	
1.2 遮音		3.0	0.50	3.1	0.50	
1 2 開口部遮音性能	界壁遮音性能 Dr-50以上	3.0	1.00	3.0	0.30	
2 界壁遮音性能		3.0	-	4.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	2.0	0.20	
1.3 吸音		3.0	-	3.0	-	
2 温熱環境		1.0	0.35	5.0	1.00	4.3
2.1 室温制御		1.0	0.50	5.0	1.00	
1 室温	住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」等級4 確保	1.0	0.63	-	-	
2 外皮性能		1.0	0.38	5.0	1.00	
3 ゾーン別制御性		3.0	-	-	-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式		1.0	0.30	-	-	
3 光・視環境		2.3	0.25	3.2	1.00	3.0
3.1 昼光利用		1.8	0.30	3.5	0.50	
1 昼光率	リビング側に大きく開口を確保	1.0	0.60	4.0	0.50	
2 方位別開口		-	-	3.0	0.30	
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20	
3.2 グレア対策		2.0	0.30	3.0	0.50	
1 グレア制御		2.0	1.00	3.0	1.00	
3.3 照度		3.0	0.15	-	-	
3.4 照明制御		3.0	0.25	-	-	
4 空気質環境		3.6	0.25	3.3	1.00	3.4
4.1 発生源対策		4.0	0.60	4.0	0.63	
1 化学汚染物質	室内に使用する建材は全てF☆☆☆☆を使用	4.0	1.00	4.0	1.00	
2 アスベスト対策		-	-	-	-	
4.2 換気		3.0	0.40	2.3	0.38	
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能		3.0	-	1.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理		-	-	-	-	
1 CO ₂ の監視		3.0	-	-	-	
2 喫煙の制御		3.0	-	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.0
1 機能性		1.7	0.40	3.2	1.00	2.9
1.1 機能性・使いやすさ		1.0	0.40	4.0	0.60	
1 広さ・収納性	100Mbitクラスのプロトタイプが利用可能な環境を整備	-	-	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応		3.0	-	4.0	1.00	
3 バリアフリー計画		1.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性		1.0	0.30	2.0	0.40	
1 広さ感・景観		3.0	-	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース		3.0	-	-	-	
3 内装計画		1.0	1.00	1.0	0.50	
1.3 維持管理		3.5	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計	維持管理機能の確保	3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		4.0	0.50	-	-	
3 衛生管理業務		-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性		3.1	0.30	-	-	3.1
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	-	-	
1 耐震性		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.6	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数	住宅性能表示基準「3-1劣化対策等級」等級3 確保	5.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	期待耐用年数 40年(B)以上	5.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	

2.4 信頼性	1	空調・換気設備		2.8	0.20	-	-		
	2	給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-		
	3	電気設備		2.0	0.20	-	-		
	4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-		
	5	通信・情報設備		3.0	0.20	-	-		
	5	通信・情報設備		3.0	0.20	-	-		
3 対応性・更新性				3.0	0.30	3.1	1.00	3.0	
3.1 空間のゆとり	1	階高のゆとり	階高 2910mm以上 確保	-	-	3.2	0.50		
	2	空間の形状・自由さ		3.0	-	4.0	0.60		
				3.0	-	2.0	0.40		
	3.2 荷重のゆとり			3.0	-	3.0	0.50		
	3.3 設備の更新性			3.0	1.00	-	-		
	1	空調配管の更新性	3.0	0.20	-	-			
	2	給排水管の更新性	3.0	0.20	-	-			
	3	電気配線の更新性	3.0	0.10	-	-			
	4	通信配線の更新性	3.0	0.10	-	-			
	5	設備機器の更新性	3.0	0.20	-	-			
	6	バックアップスペースの確保	3.0	0.20	-	-			
	Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.8	
	1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0	
	2 まちなみ・景観への配慮			周辺のまちなみや風景に調和させ、美観形成基準を満たしている		4.0	0.40	-	-
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-	3.0		
3.1	地域性への配慮、快適性の向上	防犯性の配慮、駐車台数の確保	4.0	0.50	-	-			
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-			
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.6		
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	4.2		
1 建物外皮の熱負荷抑制			住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」等級4 確保		5.0	0.20	-	-	5.0
2 自然エネルギー利用				3.0	0.10	-	-	3.0	
3 設備システムの高効率化			BEI 非住宅 1.00 住宅(専有部) 0.91	4.7	0.50	-	-	4.7	
集合住宅以外の評価(3a.3b)				1.0	-	-	-		
集合住宅の評価(3c)			省エネH25基準相当	4.7	1.00	-	-		
4 効率的運用				3.0	0.20	-	-	3.0	
集合住宅以外の評価				-	-	-	-		
4.1	モニタリング		3.0	-	-	-	-		
4.2	運用管理体制		3.0	-	-	-	-		
集合住宅の評価				3.0	1.00	-	-		
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	-		
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	-		
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.4		
1 水資源保護				3.4	0.20	-	-	3.4	
1.1	節水	節水型器具・節水型便器の採用	4.0	0.40	-	-			
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.0	0.60	-	-		
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-			
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-			
2 非再生性資源の使用量削減				3.4	0.60	-	-	3.4	
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.10	-	-			
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-			
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-			
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	磁器質タイル、長尺塩ビシート、断熱材	5.0	0.20	-	-			
2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10	-	-			
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	躯体と仕上材が容易に分別可能となっている	4.0	0.20	-	-			
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.7	0.20	-	-	3.7	
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.0	0.30	-	-		
3.2 フロン・ハロンの回避				4.0	0.70	-	-		
1	消火剤		-	-	-	-			
2	発泡剤(断熱材等)	ノンフロン材の断熱材を使用	4.0	1.00	-	-			
3	冷媒		-	-	-	-			
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.1		
1 地球温暖化への配慮			ライフサイクルCO2の排出量が少ない		3.7	0.33	-	-	3.7
2 地域環境への配慮				2.5	0.33	-	-	2.5	
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25	-	-		
2.2 温熱環境悪化の改善				2.0	0.50	-	-		
2.3 地域インフラへの負荷抑制				3.0	0.25	-	-		
1	雨水排水負荷低減		-	-	-	-			
2	污水处理負荷抑制		3.0	0.33	-	-			
3	交通負荷抑制	適切な駐車・駐輪台数の確保	4.0	0.33	-	-			
4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.33	-	-			
3 周辺環境への配慮				3.2	0.33	-	-	3.2	
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	-	-		
1	騒音		3.0	1.00	-	-			
2	振動		-	-	-	-			
3	悪臭		-	-	-	-			
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制				3.0	0.40	-	-		
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-			
2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-			
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-			
3.3 光害の抑制				4.4	0.20	-	-		
1	屋外照明及び屋内照明のうちに漏れる光への対策	広告物照明の設置なし、「光害対策ガイドライン」チェックリストの過半を満足	5.0	0.70	-	-			
2	昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-			